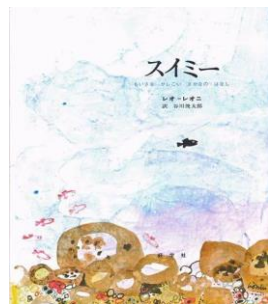




小学校の教科書でおなじみのお話ですね。

「僕のお兄ちゃんが小学校でスイミーの劇をしたよ」という声もあり、ますます関心が高まってきました。



絵を描くことが大好きなぶどう組さん。園庭のブルーベリーの葉っぱを紙の下に敷いて、こすりだしをして絵を描きました。

「魚の形にみえる！」 「スイミーを描こう！」
みんなが演じる海の仲間も描いてくれました。

☆ストーリー☆

広い海の中、楽しく暮らす小さな魚の兄弟たちに混ざって、1匹だけ真っ黒な魚がいました。その名は「スイミー」。

ところがある日、おなかを空かせた大きなマグロがやってきて、魚たちを1匹残らず飲み込んでしまいました。逃げられたのはスイミーだけ。悲しみの中、暗い海の底を泳いでいくと、見たこともない珍しい生き物や景色と出会い、元気を取り戻していきます。

ある日、スイミーは岩陰に小さな仲間の兄弟たちを見つけます。大きな魚が怖くて自由にでてこられない兄弟たち。スイミーは、うんと考えてみんなで一緒に大きな魚のふりをして泳ぐことを思いつきました。上手に泳げるようになったとき、真っ黒なスイミーが目になって泳ぐことを提案します。そして、ついに大きな魚を追い出したのです！

ぶどう組さんのそれぞれの得意なこと、表現したいことを劇中に取り入れました。伸び伸びと表現する姿に手拍子や拍手をお願いします！

<キャスト>

スイミー	いさわりんぺい	イソギンチャク	はやみずき	クラゲ	とびたりのん
スイミー	くどうゆうま	イソギンチャク	いのうえみう	クラゲ	まつだゆいさ
赤い魚	たなかじょうたろう	イソギンチャク	こまつあんな	クラゲ	さいとうしの
赤い魚	おおばみれい	マグロ	あおやぎはる	虹色の魚	あおやぎかいと
赤い魚	たかはしるい	マグロ	いしかわみやび	虹色の魚	かるべさくら
		マグロ	たかはしえいじ		